

まちづくり座談会～野洲駅南口周辺にほしいもん～

平成24年5月20日（日） 市民活動支援センターホール 10時～12時

分類	市民意見等	市意見等
質問	整備構想検討におけるコンセプトのキーワードの成長する駅前を構成する資源に安全・安心・防災の視点が無いのは。	防災拠点としては、現在整備を進めている辻町での防災施設を位置づけている。
質問	にぎわいを生み出す駅前整備ということだが、人が集まることでの安全・安心・防災をどのように考えているのか。	現在、安全・安心を確保するために南口駅前ロータリー整備に着手している。特に、渋滞解消は国道8号線バイパスの整備ができないと難しく、駅前だけでなく広域で、地域の安全を考える必要がある。
質問	民間所有地の購入検討の際に、現在の文化ホール用地を売却し、買い取った敷地に建替えるという案はどうなったのか。	購入時の提案は現在も選択肢の一つである。そういった意味で、柔軟性も持たせるために購入した土地を含め、周辺の市有地を対象地としている。
意見	県内でも有数の文化財を保有しており、三上山へのハイキングも多いが、多くの来訪者を獲得するためにも観光案内所や物産品販売コーナーが駅前に必要。	どこに配置することが効果的であるのかを考える必要がある。
質問	対象地にJAおうみ富士所有地が含まれているが、JAおうみ富士がエリアに入るかどうかで今後の展開が大きく変わるが、どのような状況か。	構想を検討するエリアに含めることは協議中である。JAおうみ富士としても駅前に持つ施設のあり方を検討されているが、売買など市との間で具体的に何かが決まっているわけではない。
意見	環境をまちづくりの柱の一つとしている野洲市であるから、環境をうたうシンボリックな位置付けにして欲しい。子供たちが先人の教えを学んだり、自然に触れ合える空間となる。	—
意見	駐車場を造るにしても緑で覆うなど、周囲からの見え方を工夫すべき。	—
意見	コンパクトシティという考え方があるが、駅前に行けば多くのサービスが受けられるというまちづくりがいいのでは。図書館分館があれば人も集まってくる。	—
意見	近隣の沿線では、魅力的な駅前が少ないので、このチャンスを有効に利用して欲しい。駅周辺の整備と駅舎自体のマッチングも必要で、趣があり利用者に優しい駅舎への改修が必要。	検討委員会にはJR西日本も参加いただく予定で、JR西日本も積極的に参加できる構想にしたい。
意見	文化を育むために、市民の作品を常設展示できる美術館的な空間が欲しい。	—
意見	老朽化している発達支援センターの建て替えをこの駅前にお願いしたい。自力での移動が困難な方も多いが、駅には循環バスが走っていることから通いやすい。	発達支援センターについての課題は認識している。場所も含めどのような在り方が効果的となるのかを考える必要がある。
質問	野洲駅周辺整備検討委員会で進められている駅前ロータリー整備との整合は。	北口・南口の駅前ロータリー整備は国からの交付金事業で取り組んでいる関係で、平成25年度末までに整備する必要がある。今回の周辺整備とは手戻りがないように調整を考えている。
意見	機能を集積する施設整備をする一方で、うるおいを感じられる緑地も必要。誰もが憩える、市民交流の場ともなる公園が必要。	緑化率を達成するために緑地を設けるのではなく、市全体のバランスを考えながら駅前空間という位置付けの中で、一定緑地を確保することは必要と考える。
意見	都市拠点の空間、土地利用の機能という観点から、玄関口としての美しさ、にぎわい、国道8号との交通の利便性、景観、福祉への配慮、市民活動の拠点、防災ということが必要。	—
意見	何もかもを集積することは不可能で、野洲駅周辺に不足している機能を設定する必要がある。駅があることでの特徴や駅に直結する機能を考えないといけない。民間との機能分担が必要では。	—
意見	南草津駅や栗東駅のような駅前イメージではなく、山・川・湖が感じられる、やすらぎのある野洲の良さが出る駅前にしてほしい。	—
意見	京阪神からの交通の便が良いことから、簡易な宿泊機能や飲食店があればにぎわいにつながるのでは。また、学習意欲は生涯あるものなので、講座等が受講できる教育施設がいいのでは。	—
質問	市立病院を整備するとした場合の候補地の一つとなっているが、どのような状況か。	市が病院を整備するかどうかは現在、検討中。市が整備するとなれば市民の覚悟が必要。立地について、郊外に整備すれば守山や近江八幡へ行くのと変わらないことから、駅周辺で整備する方が市民サービスとして良いと考える。駅周辺で固まった土地を考えると、市有地であることから有力な場所である。
意見	三上山だけでなく、琵琶湖や比良山系も含めた眺望空間があってもいいのでは。ある程度の高層化も必要では。	—
意見	子供達が住みたいと思えるまちが必要。子育てしやすいまちということをアピールできる場所になればいいのでは。	—
質問	公募委員が2名となっており、全体委員数の18名から考えると少ないのでは。	検討会議は公開で、傍聴者からも意見をいただく機会を設ける。他の委員会等におけるこれまでの応募状況から考えると2名は適当と考える。

※質問に対しては市として回答しておりますが、座談会ですので、市民の方からご意見を伺うという形式で進めたことから、市の意見を述べた箇所のみ記載しております。